

全ての方に心地良い時間を提供

倉吉市

(株)ホテルセントパレス倉吉



▲「あいサポート研修」に参加し、手話を学ぶ同ホテルと長生堂の社員ら

<概要>
所在地／倉吉市上井町1丁目9-2
代表者／代表取締役社長 名越宗弘
事業内容／宿泊、婚礼、宴会、レストラン
職員数／85人（2013年9月末現在）

あいサポート企業になったきっかけ

鳥取県福祉保健部障がい福祉課から、あいサポート運動の取り組みを教えてもらい、運動の内容を知った。これまでに障がいを持っている方々にも会議や宴会、宿泊など度々利用してもらっていて、多くの人と接する私たちが率先して障がいのことを知り、学ぶことでこれからの応対がより良いものになるのではと考え、2012年1月に認定を受けた。同ホテルのほか、関連会社の(有)長生堂なども認定を受けている。



▼バッジを付け、パンケットスタッフとしてバッジをする



▼バッジを付け、フロント業務を行う宿泊棟フロントスタッフ



▶バッジを付け、商品を陳列する長生堂の店長

あいサポート運動の

取り組み内容

日々、多くのお客さまと接していく、その中には健常者の方もいれば何らかの障がいを持っている方もあり、社員一同、心地良い時間を過ごしてもらうよう努めている。あいサポート企業の認定を受け、運動に参加することでさまざまな障がいを知る機会にもなり、「全ての方に心地良い時間を提供する」という意識付けにも大いに役立っている。ベテランスタッフへの講習はもちろん、新入社員に対しても入社時の研修の一つとして、またアルバイトスタッフもセントパレスで共に働く仲間としてあいサポートの講習を行っている。

代表者のコメント

代表取締役社長 名越宗弘



あいサポート企業として認定を受けて以降、スタッフの間ではこれまで以上に「誰かの役に立ちたい」「自分達に今出来ることを考えよう」という意識が高まったように感じます。この運動がスタッフを人として、社会人として更に成長させてくれることを願うと共に「私たちは、総合ホスピタリティ産業を通じて豊かな人生・生活を創造・提供します」という我社の理念にも繋がるものと信じ、これからもこの取り組みを続けていきたいです。

あい
サポート企業

今後の展望、目標

胸元にサポートバッジを付けることで、個々が日頃からあいサポートーであることを意識し、「出来ることから一つずつ」「全員があいサポートー」を目標にしてこれからも活動していきたい。鳥取県は全国に先駆けて手話を言語として認める「手話言語条例」を制定したこともあり、手話の勉強にも取り組んでいきたい。